NRU-east
National Railway Workers' Union

ダイジェスト版 ２０２１年
No. １８６　１２月８日
国鉄労働組合東日本本部
港区新橋５-15-５　交通ビル7F
発行責任者　伊藤　隆夫
編集責任者　常盤　達雄

エルダーも
プロパー若手も
ベテランも
みんなで取り組む組織拡大

12/8「乗務員の業務等の見直し」交渉開催!

業務指示での「3分前出場」はなくなるが本質的には変わらないって??

～お客さまの案内や安全、乗務への意識の切り替えのためにも～

会 「3分前出場」はなくなるが、余裕を持って乗務できる徒歩時間を実測して、ダイヤ改正で提案する。

組 欠乗防止やホーム安全確保のためにも必要だ！余裕を設けるなら見直す必要はないのではないか？

労基法「40条予備」を見直す時期に来ている!

組 出勤予備者の１日当たり労働時間数を７時間 10 分に指定したなら、労基法「40条予備」から「労基法32条の2」での取扱いに変更するべきだ！

会 労基法40条で扱って行く。

運転士の目送省略で車両の安全確保ができるのか!?

組 目送省略により異常等を見逃すことにつながるのではないか？

会 新系列車両はモニターで監視できるので、目送は省略出来る。

◇◇

【＊４．入区点検の見直しに関しては次回以降となります。】